

利用ソフトウェア	ArcView 9.2		
授業名	テーマスタディ社会C	名前	蔣 湧

ArcViewは、世界でもっとも普及しているスタンダードなGISアプリケーションパッケージである。

GISは、地理情報システム (Geographic Information System) の略で、地理空間情報を取得、保存、統合、分析、伝達して、空間的に意思決定を支援するコンピュータベースの技術である。

現実世界にある様々な現象は、ほとんど特定の時間と空間において、周辺の物事と関連しながら発生している。例えば、近年世界各地で頻繁に起こっている異常気象は、時間と空間の要因以外に、地球温暖化や森林破壊や砂漠化や大規模な火山活動など、様々な要因が複雑に関連していることが指摘されている。

GISは、コンピュータ上の電子地図を使って、物事の時空間情報に、様々な付加情報を付随することができる。こうした分野別の時空間情報がデータベースに統

合管理され、マップ上視覚的に表現できる。また、GISには、多数の数理統計と空間解析機能が備え、時空間的に意思決定を行える。

ArcViewは、ArcMap、ArcCatalogとArcToolBox、3つの部分により構成されている。ArcMapは、ArcViewのメインアプリケーションであり、マップ上のデータ表示、マップ作成と編集、地物の検索と解析、グラフとレポートの作成などマップベースの作業が行える。ArcCatalogは、データ管理アプリケーションであり、データの閲覧、管理と検索、メタデータの作成と表示などの処理ができる。ArcCatalogにデータベースとの接続機能が備えている。ArcToolBoxは、空間解析のアプリケーションであり、データマネージメント、データ解析と変換などの機能を備えている。通常、ArcToolBoxはArcMapとArcCatalogの環境の中で使える。



図1: ArcMapとArcToolBoxの画面

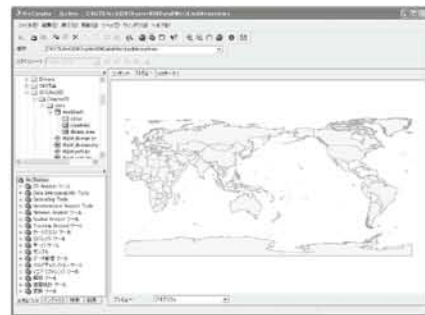


図2: ArcCatalogとArcToolBoxの画面